



株式会社 伊藤組造園
 横手市黒川一本木48-1
 TEL.38-2201 FAX.38-2202
 【創業】昭和63年
 【従業員数】47名
 【営業時間】8:00~17:00
 【定休日】土・日曜日
 【取扱品】土木・造園

店品 技人

ファイル50

取材日 H23.11.9

プロフィール
久米 君雄
 職：代表取締役
 昭和29年9月30日生まれ
 出身地：横手市
 趣味：野球観戦(阪神タイガース)

主要地方道大曲横手線を走るたびに目に入る皆さんの大きな石がずっと気になっていたスタッフ。今回取材させていただき、じっくり眺める事が出来ました。第134回種苗交換会場で見かけた可愛らしい石像とも再会して...

はじめに、伊藤組造園さんの創業はいつ頃ですか。

創業は25前です。ですから、まだ若い会社ですよ。

社長さんに就任されたのはいつ頃ですか。

8年前に代表になりました。

土木工事もやられているとのことですが、どのようなことをしているんですか。

はい。創業当時から土木工事も手掛けています。河川工事や圃場整備などです。6対4の割合で土木工事の方が高い割合を占めています。

そうですね。造園部門では、どのような事をしているんですか。

庭づくりや剪定作業、冬囲い作業などもやっています。この地域は降雪量が多いので、冬囲い作業に手間がかかりますよ。冬が終わって、囲いを外す作業も大変なものです。

確かに、この地域の囲い作業は本当に大変ですよ。

はい。実際、冬囲いシーズンになると、囲いの依頼が一度に来て、人手が足りなくなるといいますよ。嬉しい悲鳴ですが(笑)。かといって夏から囲いはできませんし...

そうですね。石には虫も付かないので消毒などいらないですからね。会社の敷地には皆さんの石が置かれていますよ。

はい。北海道から九州まで、全国の石を仕入れていきます。中でも北海道の石が多いです。そういう事例は一度もないのですが、暑いところの石を持ってきて、割れたりしたら大変ですからね。

例えばどのような庭づくりをされているんですか。



そうですね(笑)

そこで、手間のかからない、「庭石を使った庭づくりを提案しています。庭石は囲いの必要がないし、メンテナンスも楽で、庭の景観もとても良くなるので、お勧めですよ。



▲完成した庭



▼絵(図面)

種苗交換会の会場で見かけた石像が、玄関先にありましたよ。二宮金次郎の石像ですか？

はい。当社のマスコットです。社員が安全に帰って来れるように玄関に置いてあります。社員が出かける前にこの石像を見て、少しでも安全を意識してもらえればと思います。

安全第一ですからね。



良く見ると名札には社長さんの名前が！

あと、月1回のペースで、「伊藤組だより」というものを発行しています。

「機関誌」のようなものですか？

機関誌ではなくて、社員向けのものです。社内で起こったニュースなどを掲載しています。例えば、工事の進捗状況や、〇〇課長が表彰されましたとか、〇〇さんの結婚式の模様など、幅広い内容になっています。

ここで実際に「伊藤組だより」を見せてもらいました。



▲「伊藤組だより」

給料日に給与明細と一緒に社員に配布しています。見てくれているかは別として、思いつきで始めたことが1年間続いているので、今後も継続したいですね。

社内の情報満載で、面白い内容の記事が多いんですね(笑)

「伊藤組だより」にも記事として載っているんですが、趣味は野球観戦で、特に阪神タイガースの大ファンです。仙台で阪神戦があるときは必ず行きま

どうして阪神タイガースが好きなんですか。

どうしてでしょうね(笑)小さい時から好きでした。周りがみんな巨人ファンで、周りと一緒に嫌だったのかな。相撲でも大鵬じゃなくて柏戸が好きでした。たぶんひねくれ者なんだ

と思います(笑)

(巨人大鵬卵焼き...。卵焼きはどうなんだろうと思うスタッフ)

あとは、京都や四国などのお寺を巡って庭園を見るのが好きですね。勉強にもなりますし。

では、仕事をされていて、一番嬉しいときはどんな時ですか？

社員を褒められた時ですね。礼儀や仕事の内容などお客様からおほめの言葉をもらうと嬉しいですし、それが何よりの誇りです。

従業員さんは何名ですか？

32名ですが、繁忙期に手伝いをお願いする臨時職員を合わせると47名です。臨時でも立派な職員なので、四十七士と呼んでいます(笑)人材は財産だし、社員は家族だと思っています。

社員は家族。いい言葉ですね。

「家庭」は家に庭と書きますよね。庭は心が休まる場所という意味なんだと思います。これは結婚式で良く使うセリフなんです(笑)高いお金をかけて、くても、鉢植えでもいいから置いて、安らぎの空間にしてみたいです。

時おり冗談を言って私達を笑わせてくれた社長さん。社員への愛情をひしひしと感じる取材になりました。ありがとうございました。



▲種苗交換会展の模様

最近、宮城県のお寺の庭を作り直した。池だったところを埋めて庭にするという作業でした。まず、どのような庭にするかをこちらで絵(図面)にします。そして依頼主と話あって、要望を聞きながら、納得してもらえるものを作るよう心がけています。庭作りにも設計士さんがいらっやるんですか。もちろんいますよ。修行してきたところの影響でそれぞれの設計士に個性があつて、面白いですよ。

ところで、10月29日から11月4日まで行われた「第134回種苗交換会」に出展されてましたよね。反響はどうでしたか？

種苗交換会は今回で17回目の出展になります。開催地が横手市での出展としては3回目です。少しでも多くの方に当社をPRできる数少ないチャンスになっていきます。